TOSHIBA 東芝オートリーラー内蔵バンクライト取扱説明書

保管用

対象機種	HBL－４１１６G－２００	HBL－１０１１６G－２００
	HBL－４１１６G－SLG－２００	HBL－１０１１６G－SLG－２００

このたびは東芝オートリーラー内蔵バンクライトをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

・素人工事は法律で禁じられております。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
●電源線接続の際は、本取扱説明書の「器具の取り付けかた」に従ってください。接続が不完全な場合は発熱、火災の原因となります。特に、誤配線にはご注意ください。
●安定器の二次側を器具に接続しない状態で電源を印加しますと２ｋ～６ｋの高圧パルス電圧が発生し、電源切断面で放電がおこり電線が焼損する原因となります。
●施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、２～６ｋの高圧パルス電圧で絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。

取り付け

●器具を改造したり、ワイヤーの長さの改造、その他部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具落下、感電、火災の原因となります。

改造

●アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。（第三種接地工事）

アース工事

●この器具は、屋内専用ですので、風が吹く場合には使用できません。そのまま使用しますと落下の原因となります。
●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
●この器具は、振動の激しい場所には使用しないでください。そのまま施工されますと、器具落下の原因となります。
●表示された電源電圧（定格電圧±６％）以外の電圧で使用しないでください。間違って使用しますと器具落下、モーター焼損、火災の原因となります。

使用環境

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

●器具（安定器、ランプ）の定格電圧と電源電圧（定格±６％）：使用地域の周波数は、器具の取り付けの際に必ず確認ください。間違って使用しますと、ランプ、安定器などの短寿命火災の原因となります。
●周囲温度は、５°～３５°以外では使用しないでください。火災の原因となります。
●この器具は屋内用です。屋外で間違えて使用しますと、湿気、水気の侵入により、絶縁不良、感電などの原因となります。

使用環境

●この器具（モーター）の連続昇降動作は３０分までです。再動作には１０分程度時間をおいてください。間違って使用されますと焼損、火災の原因となります。

使用環境

●安定器一次、二次の配線と通信ケーブル等は近接しないように施工ください。電波障害等が生じる原因となります。

取り付け

●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

■お客様へ

使用上のご注意

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●ランプ交換やお手入れの際は必ずランプ電源を切ってください。感電、装置の焼損、火災などの原因となります。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、２ｋ～６ｋの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により墜落事故、感電の原因となります。

●ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット（W）数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。
●ランプ交換等により下面枠、ランプを外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと下面枠、ランプの落下の感電の原因となります。

ランプ交換

●サブライト器具は、下面枠（透明強化ガラス）を取り外したまま使用しないでください。取り外したまま使用しますと、万一ランプが破損した場合、やけど、火災の原因となります。
●ワイヤーがねじれたまま、もつれたままの昇降や器具がゆれ、回転している時は使用しないでください。ワイヤーの強度が低下し器具が器具が落下する原因となります。

●サブライト器具は、万一、下面枠の透明強化ガラスが破損した場合は使用を注意し、正常な器具に交換するか下面枠（透明強化ガラス）を交換してください。そのまま使用しますと、万一ランプが破損した場合、やけど、火災の原因となります。

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

●点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

●器具を掃除する際は乾いた布か、水に浸した布をよく絞って拭いてください。
●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください傷つけたり、腐食の原因となります。
●器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。
●この器具（モーター）の連続昇降動作は３０分までです。再始動には、１０分程度時間をおいてください。間違って使用されると焼損、火災の原因となります。

●この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約１０年です。（定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。）
●ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。
●無負荷状態およびランプ不点の状態での放置はおやめください。電波障害などが生じる原因となります。
●落雷等の瞬時停電などの際はパルス自動停止機能が復帰しないことがあります。その際は一旦、電源を再投入してください。

使用環境

＜生産完了 2004年01月01日＞

	組合せ形名	本体	専用チャンネル(別売)	適合ランプ（別売）	チャンネル収納可能安定器（別売）
1灯用	HBL－4116GK－200 HBL－4116GK－SLG－200		ZJ－102	水銀ランプ 250W～400W	水銀灯1灯用　200W～400W （定電力形・調光用を除く）
2灯用	HBL－4216GK－200 HBL－4216GK－SLG－200	HBL－4216GK－SLG－200	ZJ－202	メタルハライドランプ（L－J／BU－P） 250W～400W	水銀灯2灯用　200W～400W メタルハライドランプ用　200W～400W
3灯用	HBL－4316GK－200 HBL－4316GK－SLG－200	HBL－4316GK－200	ZJ－302	高圧ナトリウムランプ 250W～400W	ネオルックス、ネオカラー用　110W～400W （ネオルックス用250W、400Wは
4灯用	HBL－4416GK－200 HBL－4416GK－SLG－200		ZJ－402	チョークレス水銀ランプ BHF250W・500W	100V用を除く） 陽光ランプ用　250W・400W
1灯用	HBL－10116GK－200 HBL－10116GK－SLG－200		ZJ－103	水銀ランプ 700W・1000W	安定器は200V用しかご使用できません。 水銀灯用　700W・1000W
2灯用	HBL－10216GK－200 HBL－10216GK－SLG－200	HBL－10216GK－SLG－200	ZJ－203	※メタルハライドランプ（L－J／BU） 700W・1000W	（定電力形・調光用を除く） メタルハライドランプ用　700W・1000W
3灯用	HBL－10316GK－200 HBL－10316GK－SLG－200	HBL－10316GK－200	ZJ－303	高圧ナトリウムランプ 660W・940W	（1000W定電力形を除く） ネオルックス用　660W・940W
4灯用	HBL－10416GK－200 HBL－10416GK－SLG－200		ZJ－403	チョークレス水銀ランプ BHF500W・750W	

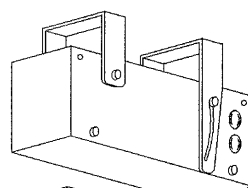
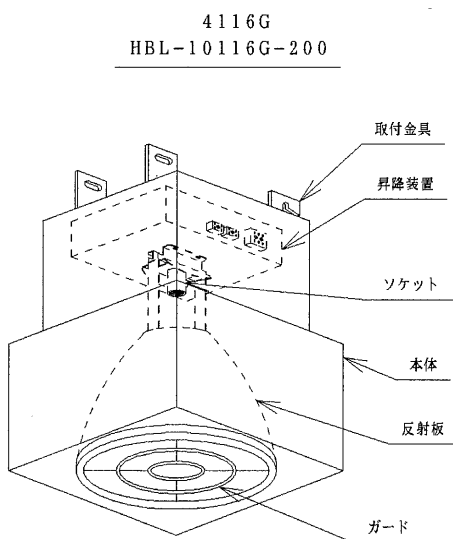
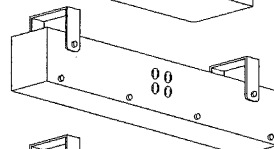
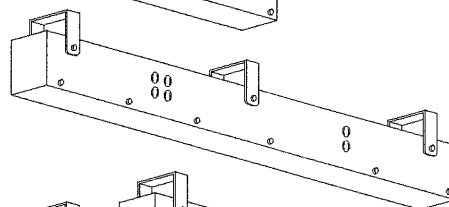
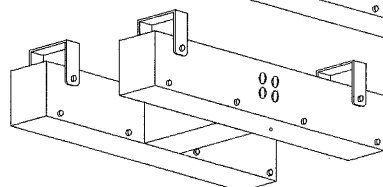
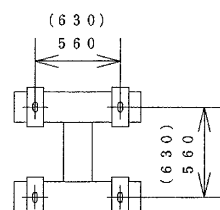
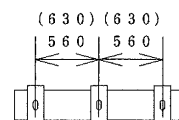
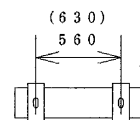
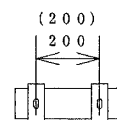
※（B－J／BU）タイプはご使用になれません。

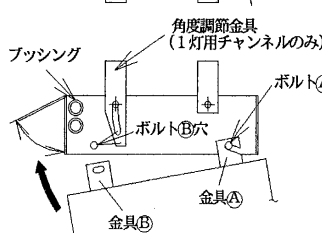
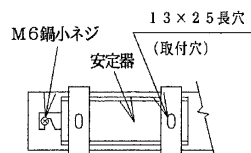
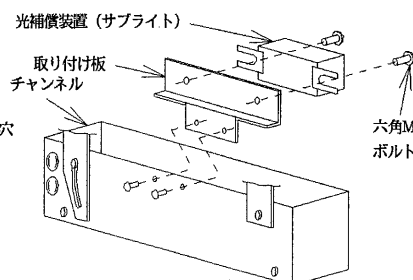
〈サブライト付器具について〉

本体形名	適合光補償装置（別売）	適合サブライト（ハロゲンランプ）（別売）
HBL－4116G－SLG－200	2.5SL－101 2.5SL－201	JD100/110V 250W－E
HBL－10116G－SLG－200	5SL－201	JD100/110V 500W－E

（注）
HBL－10116G－SLG－200には200V用の光補償装置しかご使用になれません。
（安定器が200V用のみ適合の為）

■各部のなまえ

専用チャンネル（別売）
※　（　）内はHBL－10116G－200用

■器具の取り付けかた

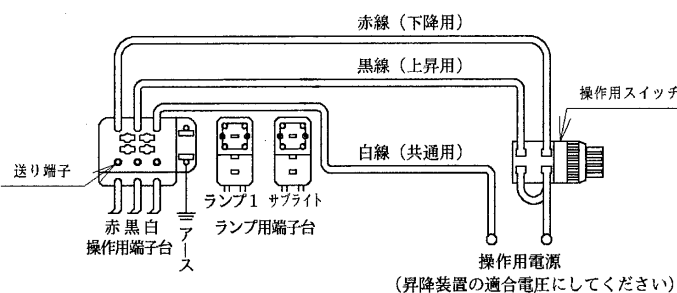
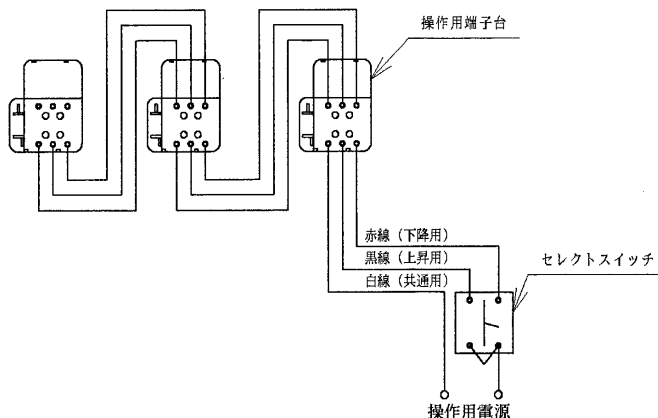
・専用チャンネルの取り付けピッチは右図の通りです。
　M12m／mのボルトを使用して取り付けてください。
①チャンネルのボルトⒷを取り外してください。
②チャンネルのボルトⒶをゆるめてください。
（5分目）
③チャンネルに安定器を取り付けてください。
（付属のM6鍋小ネジでしめつけてください）
④チャンネルを天井に取り付けてください。
⑤ボルトⒶに本体側取付金具Ⓐを引掛けてください。
⑥金具Ⓑの長穴をボルトⒷ穴に合わせて本体が水平になるようにボルト止めしてください。
⑦ボルトⒶ・ボルトⒷ共、締め上げてください。

（注）　1灯用器具取付の場合は上図の向きで取付てください。
角度調節金具側に金具Ⓐを取付ることはできません。

（注）　取り付け板はチャンネル内側へ凸になる様に取り付けてください。
チャンネル取付金具に当たることがあります。

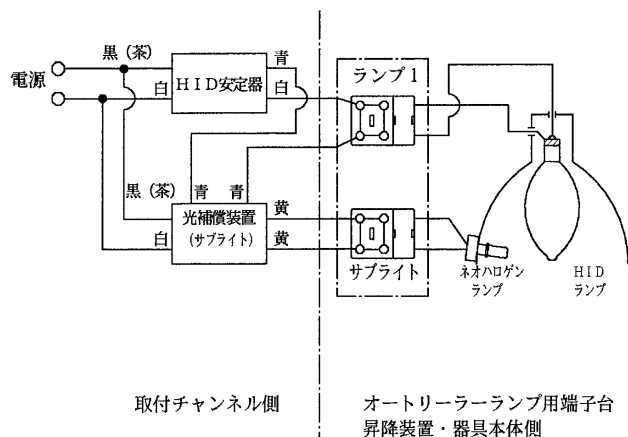
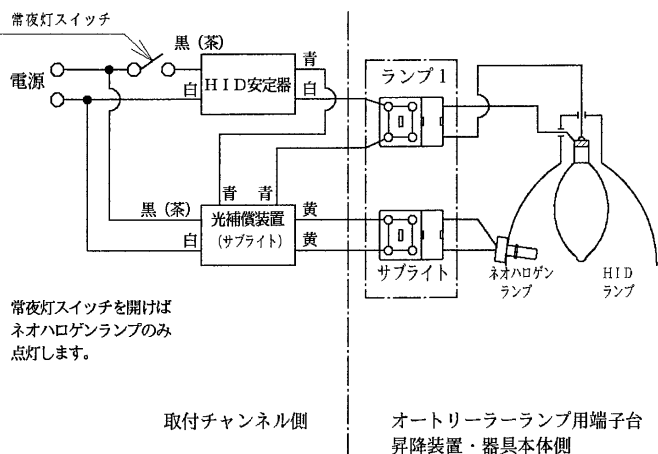
■結線のしかた

・チャンネル内で安定器の結線をしてください。サブライト付の場合はサブライトの結線も合わせて行ってください。
・操作電源線およびランプ電源線は、１．６ｍ／ｍまたは２ｍ／ｍの単線を使用してください。
・セレクトスイッチに操作用電源を結線してください。
・セレクトスイッチおよび操作盤（ＨＵＤ－２０６，ＨＵＤ－２１２）は別売り品を
・必ずアースを取り付けてください。アースは法により第３種接地工事が必要です。
・結線は、端子台表示シールの通り正しく行ってください。誤配線しますと電気部品破損のおそれがあります。

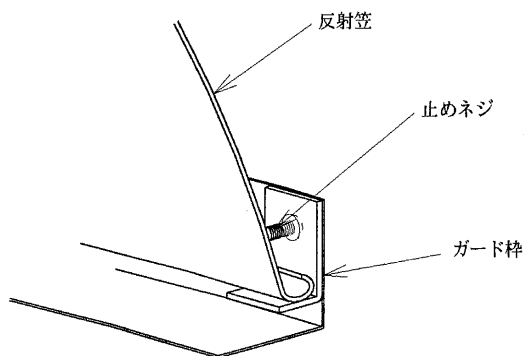
〈オートリーラーへの操作線の結線〉

Ⓐ送り配線をしない場合

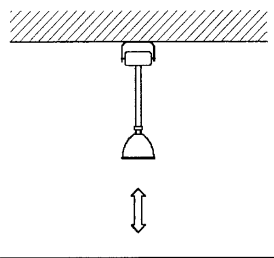
1．電源側端子台結線図（２灯用の場合）
① 電源は、操作用電源とランプ用電源がありますので分けて配線してください。
② 操作用端子台およびランプ用端子台に差し込む電源線の皮むき寸法は１３±１ｍｍでおこなってください。

Ⓑ送り配線をする場合（１３台まで）

〈ランプ電線の結線・サブライト付の場合〉

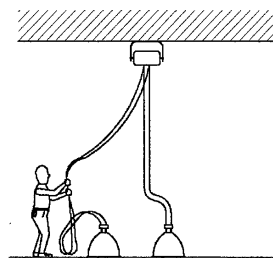
Ⓐ始動時、再始動時のみネオハロゲンランプを点灯する場合の結線図

Ⓑ始動時、再始動時及び常夜灯としてもネオハロゲンランプを点灯する場合の結線図

（注） 黒は５０Ｈｚ用、茶は６０Ｈｚ用を示します。

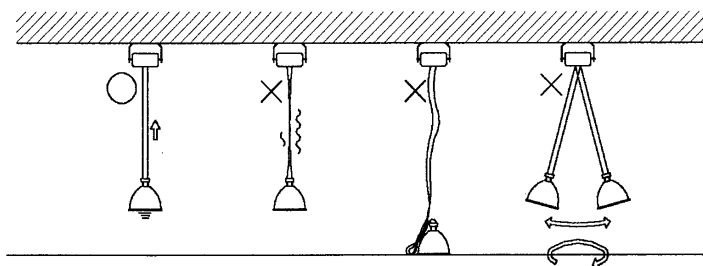
■ランプ取り付け及び交換のしかた

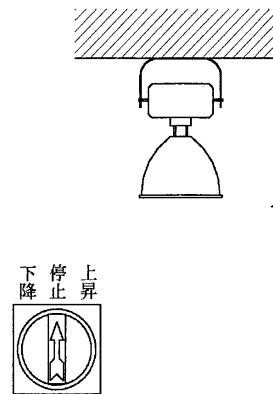
①スイッチ操作して、灯具を床面まで下降させてください。
②ガード枠の止めネジをゆるめ、反射笠からガード枠をはずしてください。
③ランプを交換してください。
④ガード枠を反射笠に取り付けてください。
⑤灯具を上昇しセットさせ、セレクトスイッチを停止（ＯＦＦ）にもどしてください。
⑥ランプ電源を入れてください。

■使用方法とご注意

① 下降させる

- 器具の昇降に際しては、必ずランプ電源を切ってから行ってください。
- 昇降操作用のセレクトスイッチを下降に入れ照明器具を下降させます。
- この時、上昇←→下降の急激な切替えや、昇降高さ１～２ｍでの繰り返し昇降等は故障の原因となりますので、行わないでください。
- 昇降装置の定格は３０分です。３０分以上の連続昇降動作は、行わないでください。

② 停止させる

- セレクトスイッチを停止にすると停止します。
- この昇降装置には、任意位置停止機能があります。下降時任意の位置で器具を支えるとそこで、停止します。
- 床面に到達すると自動的に停止します。
- 床面に到達した位置より横へずらさないでください。
- ワイヤーを引っ張らないでください。

③ 上昇させる

- メンテナンスが終わりましたら、ワイヤーの「ねじれ」「もつれ」がないかを確認し、セレクトスイッチを上昇にしてください。
- ワイヤーがたるんだ状態（負荷のかからない）での上昇はしないでください。し昇降等は故障の原因となりますので、行わないでください。
- 上昇中は照明器具を揺らしたり、回転させることなく巻き上げてください。
- 風の強い日の昇降や、昇降途中、照明器具が「揺れ」たり「回転」したりしたときは、直ちに停止させ、揺れや回転が治まってから再び、昇降させてください。

④ ロック停止

- 照明器具が天井面に到達し「カチッ」と音がしたらロックが完了します。
- 「カチッ」と音がして、ロック停止を確認したら、必ずセレクトスイッチを停止にしてください。

■電動昇降装置点検リスト

オートリーラーの性能を維持するため、少なくとも６ケ月に一度は昇降動作を行い、下記項目を点検してください。

1	下降テスト	操作スイッチを下降にして、照明器具を下降させる。	以上なく下降すること。
2	自動停止テスト	照明器具が床面に到達した時、昇降装置が停止することを確認する。（モーター音がなくなることで確認する。）	モーターが停止すること。
3	接点状態確認	昇降部の電気接点部の緩み、酸化の有無を目視によりチェックする。又、樹脂部品等の変形などがないかも確認する。	接点部の緩みなく接触面全体にわたる酸化がないこと。樹脂部品等の変形がないこと。
4	ワイヤー状態	ワイヤーにキンク（くせ）がないか、目視によりチェックする。	曲りぐせ、素線のほころび、素線切れなどのないこと。
5	上昇テスト	操作スイッチを上昇にして、正常にロックされることを確認する。	以上なく上昇、ロックすること。
6	その他	昇降時に、モーターの回転音に以上はないか。ロック停止後、（操作スイッチをＯＦＦにし）ランプは点灯するか。	以上音がないこと。 正常に点灯すること。

■修理サービス

ご使用中または、定期点検において異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店（工事店）、またはお近くの東芝ライテック（株）営業所にご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名および、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社　施設・ＨＩＤ事業部　〒１４０　東京都品川区南品川２－２－１３（南品川ＪＮビル）℡（０３）５４６３－８７７６

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。　(0098)I-NP1838

<生産完了 2004年01月01日>